

## (5) 第3回ACL SWG結果報告



2022年10月13日  
輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

No.	SWG	日時	議題
1	第1回ACL SWG	2021年11月29日（月） 13:30~15:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) ACL業務のマーク欄、品名欄の改行</li> <li>(2) ACL業務の入力可能文字の改善</li> <li>(3) ACL業務の入力項目の追加</li> <li>(4) ACL業務の入力項目の改善</li> <li>(5) ACL業務の出力先の追加</li> <li>(6) ACL業務の電文分割の改善</li> <li>(7) ACL業務の帳票の改善</li> </ul>
2	第2回ACL SWG	2022年3月30日（水） 11:00~12:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) ACL業務のマーク欄、品名欄の改行</li> <li>(2) ACL業務の入力可能文字の改善</li> <li>(3) ACL業務の入力項目の追加</li> <li>(4) ACL業務の入力項目の改善</li> <li>(5) ACL業務の出力先の追加</li> <li>(6) ACL業務の電文分割の改善</li> <li>(7) ACL業務の帳票の改善</li> </ul>
3	第3回ACL SWG	2022年10月5日（水） 10:30 ~ 12:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 第7次NACCS 更改に関するこれまでの議論と今後について</li> <li>(2) 意見交換</li> </ul>

### 【基本仕様のACLの検討課題一覧】

IV-2 ユーザーインターフェース(ACLカスタマイズ)の改善

IV-8 ①品名欄の改行

IV-8 ②従来禁則文字であった「\_ (アンダーバー)」「~ (チルダ)」等の入力可能

**IV-8 ③品名が2つ以上入力された場合の電文分割の解消**

**IV-8 ④入力項目の追加や未入力チェック項目の充実**

IV-8 ⑤輸出者等を出力先として追加

**IV-8 ⑥アタッチシートの取扱いの見直し**

項番	基本仕様	案件概要	変更内容	SWG検討状況/WG提示後の状況	
1	IV-2	ACLカスタマイズツールの改善	ACLカスタマイズツールのラベル見切れの解消。	提案の通り進めさせていただきます。	対応
2	IV-8 ①	ACL業務のマーク欄、品名欄の改行(折り返し可能化)	ACL01、ACL02業務の記号番号欄、品名欄で特定キーの入力により、行の折り返しまでのスペース補完を可能とする。	提案の通り進めさせていただきます。 ※WG提案の際、ACL業務に限らずパッケージソフトの全ての複数行項目において折り返し可能化のご要望があり、対応する方針としています。	対応
3	IV-8 ②	ACL業務の入力可能文字の改善	「_アンダーバー」、及び「~チルダ」の入力を可能とする。	荷主連絡先メールアドレス欄に加え、荷送人、荷受人、着荷通知先、記号番号、品名欄にも、アンダーバーとチルダの入力を可能とする提案の通りに進めさせていただきます。 荷主連絡先メールアドレス欄はSWGでのご意見を踏まえ、欄数を3欄に増やします。	対応
4	IV-8 ④	ACL業務の入力項目の追加	コンテナ番号入力欄に内個数・オーバーハイ・オーバーワイドの入力欄を追加する。	単位はCMとします。その他、提案の通り進めさせていただきます。	対応

## 2. ACL関連業務の見直し 案件一覧

項番	基本仕様	案件概要	変更内容	SWG検討状況/WG提示後の状況	
5	IV-8 ④	ACL業務の入力項目の改善	①シール番号欄の繰返し回数を増やす。 ②荷送人・荷受人・通知先の住所・電話番号欄の文字数を増やす。	①については提案の通り進めさせていただきます。 ②の住所欄等の桁数については現行の桁数を維持します。	①対応 ②対応見送り
6	IV-8 ⑤	ACL業務の出力先の追加	オリジンとは別の船会社も出力先として追加できるようにする。	船会社様にて、変更内容を確認いただいた結果、対応しないことといたします。	対応見送り
7	IV-8 ③	ACL業務の電文分割の改善	品名欄、記号番号欄に品名、記号番号が2つ以上に書き込まれた際、電文が2つに分割されないように改善する。	前回SWG後再検討の要望が寄せられたことから、再検討案を提示いたします。なお、本件についての説明の際に、情報訂正時の訂正箇所の把握が難しいとご意見をいただきましたが、詳細を確認した結果ご意見を取下げの旨回答いただきました。	対応見送り 再検討
8	—	ACL業務の帳票の改善	基本的に1枚で全項目出力できる標準ACLフォームに変更する(繰返項目が増えた場合は別紙の増加を最低限にする)現在の制限の中で、ECR 2件、NVC 2件、コンテナ 7件以内なら1枚で出力できるカスタマイズフォームを改善する。	項目追加等の案件もあり、初期の帳票レイアウトが大幅に変更となることやフォントサイズを小さくするなど視認性を損ねることから、ご説明の通り、対応しないことといたします。	対応見送り
9	IV-8 ④	ACL02業務の合計個数の一致チェック	品名が複数に渡る場合、品名毎の個数の合計が自動で合計個数に出力される様にして欲しい。	現行のプログラム変更案件として実施可否、実施となった場合のチェック内容を検討中です。	追加検討
10	IV-8 ⑥	アタッチシートの取扱いの見直し	記号番号等アタッチシートがある場合は、E-mail等NACCS以外の手段で船会社、NVOCCに送付しているが、ACL業務にて添付可能にできないか。	アタッチシートの内容が電子データではなくPDFファイル等となる場合、ファイル取出しの仕組みの構築および受信者側で再度データ化する負担について受信者側の了解が得られず、システム化は困難な状況です。現状のご意見をお聞かせください。	検討中

注：項番1、2、8はパッケージソフトのみの対応

### 3. 詳細仕様検討結果の見方



# 4. 詳細仕様検討結果

貨物    海上    第1回SWG  
第2回SWG    基本IV-8    ACLカスタマイズツールの改善

ACLカスタマイズツールの帳票カスタマイズ画面において帳票レイアウトの直線とラベルの重複があった場合も、ラベルの見切れが発生しないように変更する。

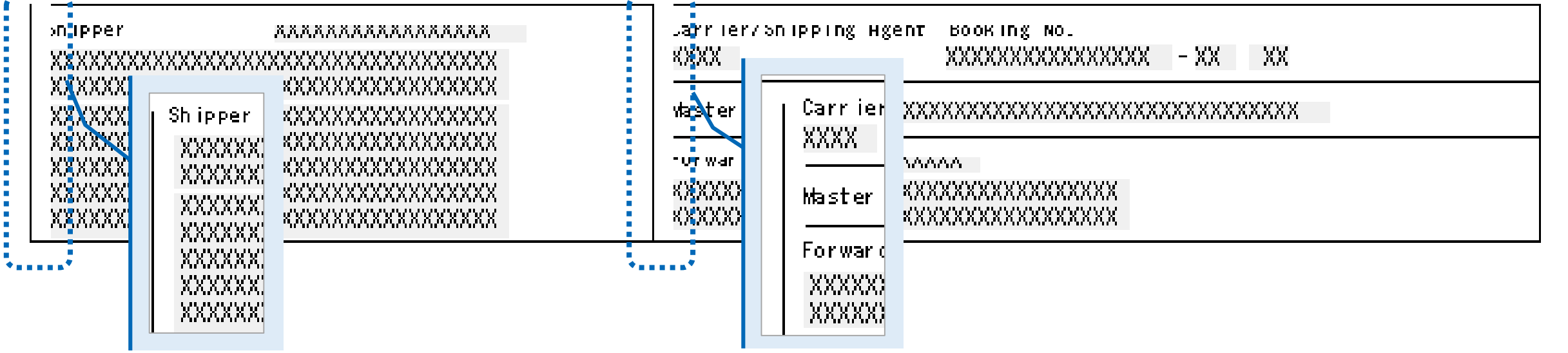
## 詳細仕様検討結果

ACLカスタマイズツールの帳票カスタマイズ画面において帳票レイアウトの直線とラベルが重なっている場合、ラベルの見切れが発生してしまうが、重複の際にラベルが見切れないよう改善する。

カスタマイズツール変更イメージ

ACL情報 (コンテナ船本情報) pp / mp

Registration Date XXXXXXXX - XXXX X    Registrant XXXXX    B/L Instructions (Container Vessel Only)



The screenshot displays the ACL information screen with the following fields and labels:

- Shipper:** XXXXXXXX
- Carrier/Shipping Agent:** XXXX
- Booking No.:** XXXXXXXXXXXXXXX - XX XX
- Master:** XX
- Forwarder:** XXXX
- Master:** XX
- Forwarder:** XXXXXX

The improvement shown is the repositioning of the 'Shipper' label to prevent it from overlapping with the 'Master' field data, ensuring the label is fully visible.

# 4. 詳細仕様検討結果

貨物

海上

第1回SWG  
第2回SWG

基本IV-8

ACL業務のマーク欄、品名欄の改行(折り返し可能化)

ACL01業務及びACL02業務の品名、記号番号等の複数行項目において、行の折り返しまでのスペース補完を可能とする。行の折り返しまでのスペース補完は「Alt+Enter」にて実施可能とする。

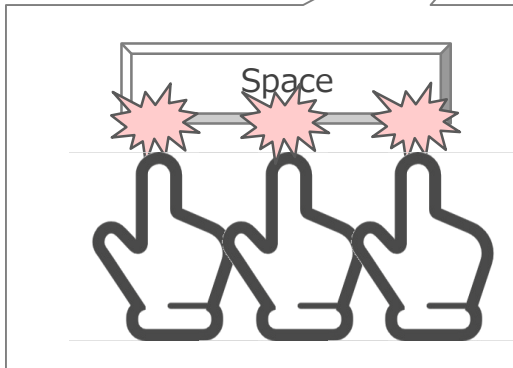
## 詳細仕様検討結果

現行 入カイメージ

品名 1

PARTS FOR EMBROIDERY MACHINE  
FRAMACHINE BASE BEKS-Y912H

スペース



スペースを行末尾まで何回か入力し調整している。

次期変更後 入カイメージ

品名 1

PARTS FOR EMBROIDERY MACHINE

スペース

スペースを自動入力し、次の行の先頭にカーソルを移動

Alt + Enter



「Alt+Enter」を入力する事でスペース補完可能とする。

※本件のWG提案の際、ACL業務に限らずパッケージソフトの全ての複数行項目において折り返し可能化のご要望があり、対応する方針としています。

## 4. 詳細仕様検討結果

貨物	海上	第1回SWG 第2回SWG	基本IV-8	ACL業務の入力可能文字の改善
----	----	------------------	--------	-----------------

- 荷主連絡先メールアドレス等に「\_(アンダーバー)」及び「~(チルダ)」を入力可能とする。
- 荷主連絡先メールアドレスを繰返し項目とする。

### 詳細仕様検討結果

- ACL01業務及びACL02業務の以下の項目について、「\_(アンダーバー)」及び「~(チルダ)」を入力可能とする。
  - 荷主連絡先メールアドレス
  - 荷送人住所・電話番号
  - 荷受人住所・電話番号
  - 着荷通知先住所・電話番号
  - 品名
  - 記号番号
  - インボイス番号(「\_(アンダーバー)」のみ対応)
- ACL01業務及びACL02業務の荷主連絡先メールアドレスを3回繰返し項目に変更する。

FAX番号	1	<input type="text"/>	2	<input type="text"/>	3	<input type="text"/>
荷主連絡先 メールアドレス	1	<input type="text"/>				
	2	<input type="text"/>				
	3	<input type="text"/>				
インボイス番号	<input type="text"/>		荷主セクションコード	<input type="text"/>		
Ref No.	<input type="text"/>		荷主伝送先コード	<input type="text"/>		
Order No.	<input type="text"/>		L/C No.	<input type="text"/>		



# 4. 詳細仕様検討結果

貨物

海上

第1回SWG  
第2回SWG

基本IV-8

ACL業務の入力項目の改善・ACL業務の入力項目の追加

入力項目の改善：ACL01業務等のシール番号の繰返し数を4から6に変更する。

入力項目の追加：ACL01業務のコンテナ番号に対する「内個数」、「OVER LENGTH」、「OVER WIDTH」、「OVER HEIGHT」の入力項目を登録する。

## 詳細仕様検討結果

001 コンテナ番号

シール番号 1  2  3

4  5  6

個数  荷姿  -

グロス重量  -  グロス容積  -

コンテナサイズ  コンテナタイプ  コンテナ自重  -  設定温度  -

O/L (前)  cm O/L (後)  cm O/W (左)  cm O/W (右)  cm O/H  cm

内個数 1  レベル  荷姿  -

2  レベル  荷姿  -

3  レベル  荷姿  -

①シール番号欄を4欄から6欄へ変更

②内個数、レベル、荷姿名、荷姿コードを追加

※繰返し数は3回とする

- ・OVER LENGTH(前) ・OVER LENGTH(後)
- ・OVER WIDTH(左) ・OVER WIDTH(右)
- ・OVER HEIGHT

※単位は センチ(cm) としてラベルで表記

貨物

海上

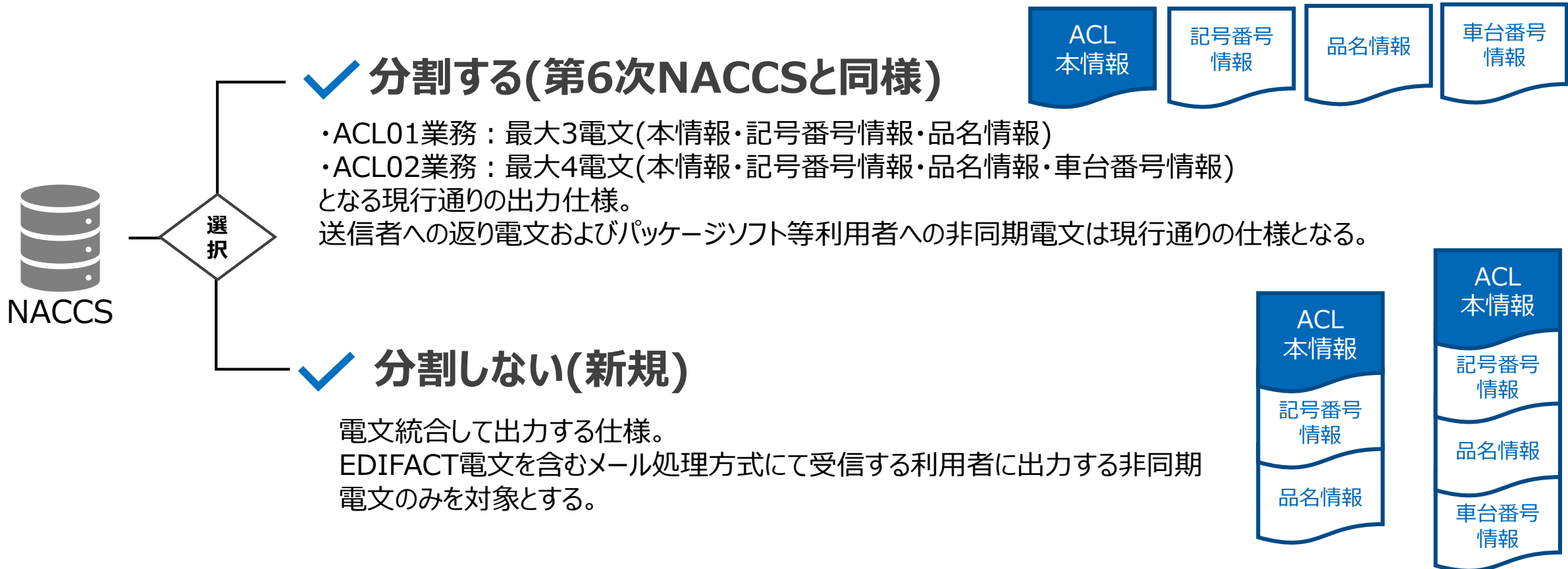
第1回SWG  
第2回SWG

基本IV-8

ACL業務の電文分割の改善

ACL情報受信者(メール/EDIFACTのみ)が予めEXC型受信電文の分割の有無を選択することで、記号番号情報、品名情報、車台番号情報を分割せず、第6次NACCSの本情報相当の情報に記号番号情報、品名情報、車台番号情報も含めた新たな電文を出力する。

## 詳細仕様検討結果



## 4. 詳細仕様検討結果

貨物 海上 第1回SWG 第2回SWG 基本IV-8 入力項目の追加や未入力チェック項目の充実

品名が複数に渡る場合、品名毎の個数の合計が自動で合計個数に出力される、もしくは品名ごとの個数の合計が合計個数とチェックされる仕様とする。

### 詳細仕様検討結果

#### 入力画面例

共通部2 共通部3 共通部4 繰返部

品名 1

統計品目番号

長さ(L)  幅(W)  高さ(H)  LWH記載有無

個数  荷姿

AMS内個数 1  レベル  荷姿

グロス重量  ネット重量

グロス容積  ネット容積

合計 個数  荷姿

グロス重量  ネット重量

グロス容積  ネット容積



当初のご要望では「ACL02業務で品名が複数に渡る場合、品名毎の個数の合計が自動で合計個数に出力される様にして欲しい。」となっていた。一致チェック（ワーニング対応）での対応となる可能性もあるが、現行NACCSで対象業務、チェック仕様の内容を、実施可否含め継続検討中。

貨物

海上

第1回SWG  
第2回SWG

基本IV-8

アタッチシートの取扱いの見直し

記号番号等アタッチシートがある場合は、E-mail等NACCS以外の手段で船会社、NVOCCに送付しているが、ACL業務にて添付可能にできないか検討を行った。

### 詳細仕様検討結果

第6次NACCSにおいても、NACCSの送信情報と別にメール、FAXでアタッチシートを送信する運用の改善について議論が行われ、検討の結果NACCSでの添付によるアタッチシートの送信は実施しないこととした。

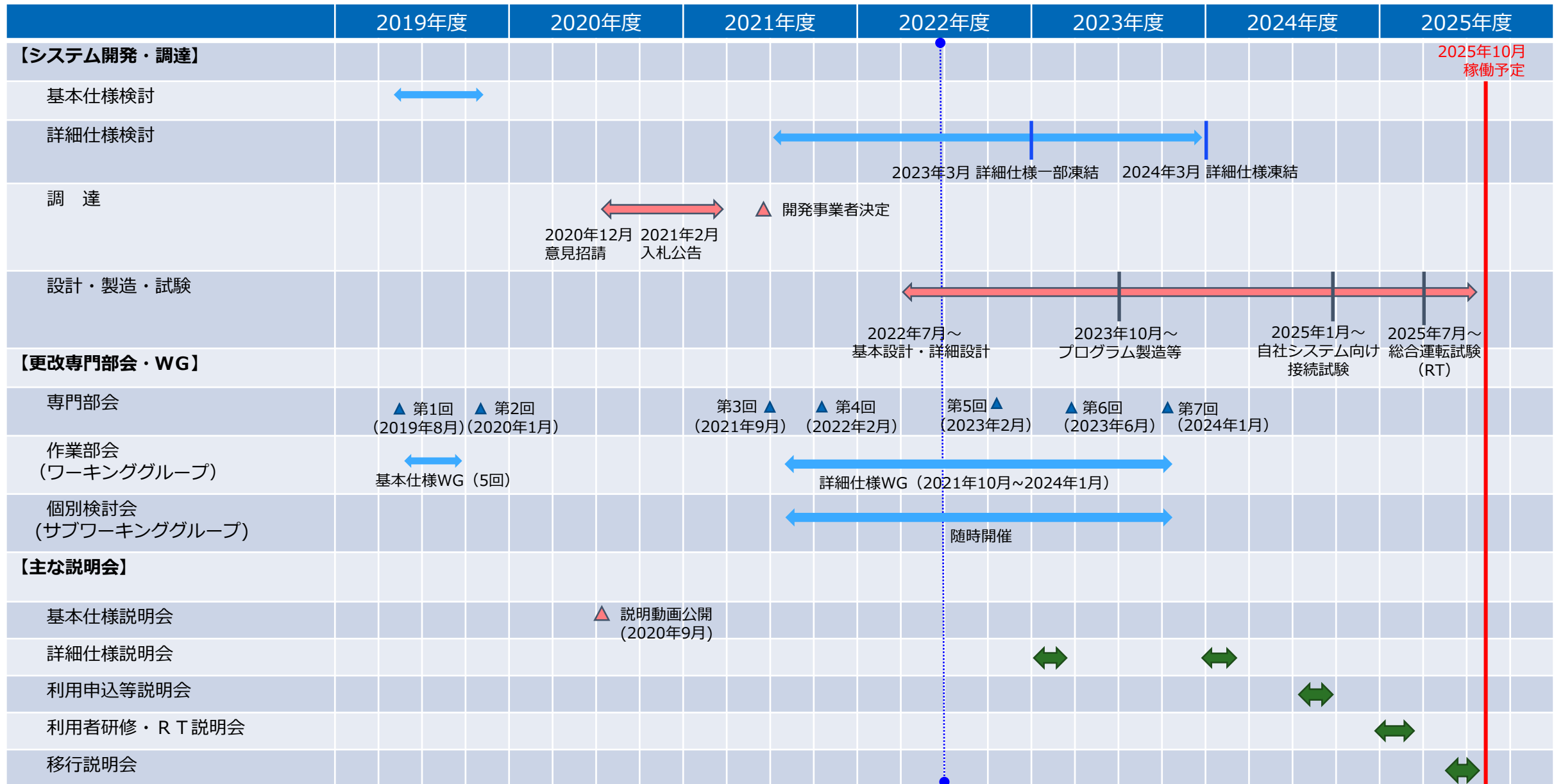
コロナ禍での運用の変化等を踏まえても、上記の運用が変わりない場合は7次NACCSにおいても同様の問題により対応ができるか各委員からご意見を伺った。



**PDFファイルによるデータのやり取りでは受信者側で再度データ化する手間があり、テキストデータでのやり取りを前提とすべきであるとの方針に賛同いただいた。**

**テキストデータであればNACCSで対応できるのか、といった対応可否の可能性も含め現在のアタッチシートの運用実態を確認するということで、受信者を対象に運用調査をさせていただくこととした。**

# 5. 第7次NACCS更改スケジュール



※開催年月については、現時点での予定であり進捗状況により変更する場合があります